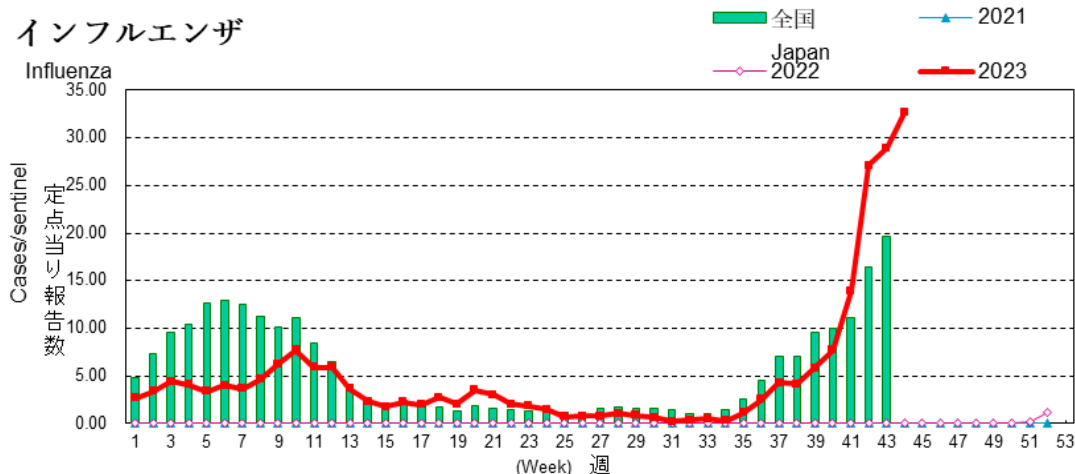


インフルエンザの流行状況について

- 2023年第44週（10月30日～11月5日）における定点当たりの報告数は、32.66となり、前週（28.93）から増加し、2019年2月以降、4年9ヶ月ぶりに県全体で警報レベルとなりました。第41週から第43週まで全国と比較しても、本県の定点当たりの報告数が多い状況です。



- インフルエンザは、一般的に発症前日から、発症後3～7日間は鼻やのどからウイルスを排出すると言われています。インフルエンザ陽性の場合、発症後5日を経過しかつ解熱後2日（幼児は3日）まで外出を控えることが推奨されています。
- 更なる感染拡大を防ぐため、以下の基本的な感染対策の徹底をお願いします。
- ①咳やくしゃみ等の症状があるときは、マスクの着用や、鼻や口をティッシュ等で覆い、他の人への感染拡大防止に努めましょう。
 - ②室内ではこまめに換気を行いましょ。窓開けによる換気は、対角線上にあるドアや窓を2か所開放すると効果的な換気ができます。
 - ③流水・石けんによる手洗いは手指など体についたウイルスを除去するために有効な方法です。こまめな手洗いに努めましょう。

〈インフルエンザの関連情報については、下記のとおり本県のホームページに掲載しています。〉

- 1 インフルエンザ関連情報（福島県感染症対策課）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045i/kansenkangokansen41.html>
- 2 感染症発生動向調査報告（福島県衛生研究所）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21910a/kansenshojoho.html>

定点当たりの報告数（保健所管内別）

	保健所管内別の内訳									県全体
	福島市	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	
第43週 (10/23～10/29)	19.33	30.44	19.92	12.22	17.43	72.30	17.67	37.50	28.77	28.93
第44週 (10/30～11/5)	24.33	40.22	27.54	10.44	31.14	58.20	13.67	40.00	37.77	32.66
前週差	5.00	9.78	7.62	▲ 1.78	13.71	▲ 14.10	▲ 4.00	2.50	9.00	3.73

※ 前週差 = 当該週の定点当たりの報告数 - 前週の定点当たりの報告数

定点報告数の年代別割合

	年代別の内訳									県全体
	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	
第43週 (10/23～10/29)	48.9%	35.7%	3.0%	4.9%	3.7%	1.4%	1.1%	0.8%	0.7%	100.0%
第44週 (10/30～11/5)	47.0%	36.3%	2.8%	5.0%	3.8%	2.0%	1.0%	0.7%	1.3%	100.0%
前週差	▲ 1.9%	0.6%	▲ 0.2%	0.1%	0.1%	0.6%	▲ 0.1%	▲ 0.1%	0.6%	

※ 前週差 = 当該週の年代別割合 - 前週の年代別割合